



実りの秋！子供たちの学びも充実しています！

前回号でお知らせしましたとおり、10月下旬から今月にかけて、子供たちは、校外での学習に取り組みました。それぞれの学年の学習目標達成に向けて、意欲的に学ぶ姿を見ることができました。特に、6年生の修学旅行と5年生の集団宿泊教室は、宿泊を伴う校外学習です。事前準備から実施、事後の学習をとおして、子供たちは大きく、たくましく成長してくれました。

保護者の皆様、関係者の皆様のご協力に感謝申し上げます。



平和の誓い

6年生は、被爆体験者の講話を聞きました。その方へのお礼状から、一部を紹介します。

- 今まで戦争などのことについて考えることはあまりなかったけど、平和学習をして、戦争や原子爆弾のことについてもいろいろ考えたり、学んだりすることができました。被爆した後もしじめを受けたということを知って、被爆した人はとても苦しい思いをしていたんだなあと思いました。戦争のような悲惨なことを二度とさせません。平和公園で誓いました。これからも平和な地球にできるように、平和のバトンをつないでいきます。
- 戦争は、愚かなことで、何の罪もない人を殺してしまう無意味な争いだと改めて思いました。そして、たった一つの原子爆弾で、7万4千人が亡くなりました。大切なもの、人までを強制的に失わなければいけないような戦争を、もう絶対に、二度と起こさないように考えていきたいと講話を聞いて思ったし、自分のお母さんが一番大切だと聞いて、いつも怒らせてばかりだし、ケンカもするけど、自分のお母さんを大切にしていこうと思いました。
- ぼくは、もう二度と、あのときに撮った写真を撮らない、撮られないという言葉が特に心に残りました。だからぼくは、「誰かがやってくれるからいいや」じゃなくて、自分が戦争を起こさないという気持ちを持って、これから生活して、平和のバトンをつなげていきたいです。

確実な成長

5年生は、様々な体験学習をしました。感想の一部を抜粋して紹介します。

- 集団宿泊では、ニジマス体験をしました。私は海などにいる魚も嫌いで、食べる魚も嫌いでした。とるのはもっと苦手なので、とてもイヤだなあと思いました。(略) 私が、魚がとれずに困っていると、友だちが「やってあげるよ」「手伝ってあげるよ」と言ってくれました。私は血が苦手です。でも、魚の内臓を取らないといけません。これも友だちが「大丈夫だよ」と言って手伝ってくれました。でも、こういう作業は魚を売る人はいつもしていることだから、しないといけないと思いました。魚が苦手だったけど、食べたら白身がふわふわしてとてもおいしかったです。魚が少し好きになりました。
- 集団宿泊では、班で活動することがたくさんありました。観音岳ハイキングで、班やみんなで協力しないと乗り越えることができないことがありました。(略) Qハンティングでは、班のみんなと一緒に問題を解いて、とても楽しかったです。他にも、部屋点検の時に一発合格をもらえてびっくりしたし、5分前行動や話を聞く態度も気をつけました。みんなと2日間過ごしてみて、一人一人のいいところを見つめ合い、クラスの仲がもっと深まったと感じました。
- クラスのみんなど生活や行動をしてみて、すごく楽しかったです。来年は長崎へ修学旅行に行くのでがんばろうと思いました。

平井地区史跡探訪ウォーキングにご参加ください！

11月20日(土)朝9時開会予定です。駐車場は運動場です。

各ご家庭には、広報と一緒にチラシが配付されています。前回号でもお知らせしましたが、全校児童が授業として参加します。6年生全員が、スタッフとして活躍します。学校は、12:20で終わりです。午後の収穫祭・抽選会(全児童に抽選券配付！かなりの確率で当たるそうです)は、自由参加です。帰り方(徒歩か一緒に帰るかなど)について、ご家庭で打合せをしていただくと心強いです。

子供たちの感想文には、保護者の皆様への感謝の言葉がたくさん書かれていました。

ご協力いただき、ほんとうにありがとうございました！

